

平成29年度事業報告

当協会は平成28年8月1日に一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社(通称:海の京都DMO)に参画しましたが、二年目となる本年度は京都府北部7市町の観光協会との連携を更に強化して観光地域づくりに積極的に取り組みました。平成29年4月には、「天橋立アクティビティセンター」を開設し、当協会会員宿泊施設・食事施設の皆様とも連携してPRに努めた結果、人気の「シーカヤック体験」では600名を超えるお客様にご参加をいただき好評を得ており、他にも「魚釣り体験」や「魚の燻製づくり体験」など、当地域ならではの体験メニューを多数企画し、新たな観光資源として滞在型観光を推進してまいりました。観光入込客数では、平成27年に全線開通した京都縦貫自動車道のインターチェンジの延伸など、交通事情の変化で車による移動が容易になったこともあり、当地域を訪れる観光客数は大きく増加しました。またインバウンドでは、4月から京都丹後鉄道線で訪日外国人向けの特別乗車券「JR-West Rail Pass」の利用が開始され、天橋立駅観光案内所を訪れる外国人のお客様は大幅に増加しております。平成29年度の宮津市への観光入込客数は3,005,400人(前年2,908,700人)で前年比103.3%と増加しましたが、宿泊者数は、564,700人(前年573,000人)で、前年比98.6%とやや減少し、日帰り観光が増加傾向にあります。その内の外国人宿泊者数は、34,539人(前年27,795人)で、前年比124.3%と増加し、国別では昨年同様に、台湾、香港、中国の順で中華圏が約80%を占めております。当協会では、海の京都DMOの連携事業として台湾での旅行博(タッチ・ザ・ジャパン)に出展し、「天橋立股のぞき」の体験コーナーなどで当地域の観光の魅力を来場者にPRするとともに、訪日旅行取扱会社や現地メディアへの訪問を行いました。また、海外からのファムトリップの受け入れ対応や、SNSを活用した情報発信にも取り組み、特に海外からのホームページへのアクセス数は大幅に増えて当地域の外国人観光客の増加に繋がっています。観光案内では、「海の京都」の玄関口として天橋立駅観光案内所、天橋立観光情報ステーション(府中)、宮津市観光交流センター(浜町)の案内所を運営し、国内外のお客様への広域観光案内とコンシェルジュ機能のレベルアップに努めてまいりました。また、6月には東京駅日本橋口の「観光インフォメーションセンター(TIC TOKYO)」内に開設された京都府観光案内所と連携して、京都府専用コンシェルジュとのインターネットを通じたテレビ電話による観光案内を開始しました。今後も、日本三景天橋立の優位性を活かし、国内外からの観光客をお迎えする海の京都の中心地として、他地域との連携をより強固にし、インバウンドを含めた誘客推進事業を強化してまいります。

1 観光情報の発信

3か所の観光案内所を運営し、海の京都観光圏案内所として広域案内や政府観光局（JNTO）認定外国人観光案内所としての機能の充実を図りました。

【観光案内実績】（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

◆丹後観光情報センター（天橋立駅観光案内所）

観光案内件数		外国人観光案内人数	
平成28年度	71,978	平成28年度	11,409
平成29年度	87,875	平成29年度	17,027

【参考】天橋立駅・宮津駅の外国人乗車人数（京都丹後鉄道の調査資料より）

	天橋立駅	宮津駅	合計
乗車人員	25,981	1,235	27,216

<国・地域別で人数の多い順>

- ① 台湾 15,523人 ② 香港 4,017人 ③ タイ 1,477人
 ④ 中国 1,376人 ⑤ 韓国 978人 ⑥ 米国 629人



◆天橋立観光情報ステーション（府中）

観光案内件数	
平成28年度	13,103
平成29年度	13,800



◆宮津市観光交流センター（浜町）

観光案内件数	
平成28年度	15,992
平成29年度	17,585



◆ホームページでの情報発信

ホームページの新着情報、フェイスブックを活用してタイムリーな情報発信を行いました。

<アクセス状況>

(件)

	平成29年度	平成28年度
アクセス件数	1, 284, 719	1, 256, 703
(内、外国からの件数)	94, 148	82, 137
1日当りのアクセス件数	3, 519	3, 443
(内、外国からの件数)	257	225

2 観光客誘致対策の強化

(1) 広報宣伝事業

◆「旅のかわら版」の発行

季節ごとの観光情報に加え、当地域で開催される行催事、イベント情報などを掲載した観光情報誌「旅のかわら版」を発行し、京都駅総合観光案内所（京なび）、海の京都観光案内所や主要な旅行会社などに配架し、観光PRイベントでも活用しました。

	発行部数	発行時期
秋冬号	50,000部	8月
春夏号	70,000部	3月
合計	140,000部	—



秋冬号



春夏号

◆体験プログラムパンフレット・ポスターの作成

「天橋立アクティビティセンター」の体験メニューパンフレット・ポスターを作成して観光案内所の他、宿泊施設、食事店で配架、掲出していただきました。



(総合パンフ)



(燻製体験)



(シーカヤック・

キャンドル)



(ポスター)

◆天橋立パーク&クルーズパンフレットの作成と広報活動

ゴールデンウィーク・夏季・秋季・年始の期間、渋滞緩和のために実施したパーク&クルーズを広く周知いただくために広報パンフレットを作成し、天橋立ガイド付きツアー2時間コースの商品も掲載し、道の駅などに配架しました。



◆「プリンセス天橋立」による広報宣伝活動

第19代プリンセス天橋立が各地で開催される観光イベントに参加してPR活動を行いました。



6月（天橋立）
TANTANロングライド前日祭



9月（京阪神マスコミ訪問）
丹後きものまつり in 天橋立



2月（日本三景 宮島）
宮島かきまつり

◆NHK大河ドラマ誘致への取り組み

NHK大河ドラマ誘致推進協議会（京都府7市1町、兵庫県2市、福井県1町の行政と民間団体で構成する）に参画し、宮津市、宮津商工会議所と連携して署名、広報などの誘致活動を支援いたしました。

<誘致提案内容の概要>

大河ドラマの題材として、明智光秀とその娘ガラシャ、明智光秀の盟友の細川幽斎とその息子でガラシャの夫でもある細川忠興、4人の親子・夫婦の絆を描く物語を提案

○この度、2020年の大河ドラマは明智光秀を主人公に「麒麟がくる」に決定しました。

◆観光プロモーション会議（京都府観光連盟主催）への参加

○第25回京都観光プロモーション会議:東京(平成29年9月7日~8日)
首都圏の旅行会社、鉄道・航空会社に対して当地域の魅力ある観光資源を紹介し、商品化を提案しました。

○平成29年度観光プロモーション会議:京都(平成30年2月23日)
関西及び中京・山陽圏の旅行会社(10社)に対して商品造成の商材提供を行いました。

◆旅行会社とのタイアップ

当協会が取り扱う体験プログラムなどを大手旅行会社の商品にオプションツアーとして組み入れていただきました。

○JTB「エース」



(商品名)

- ・貸切モーターボートでご案内天橋立ガイドクルーズ
- ・天橋立朝釣り体験

○近畿日本ツーリスト「メイト」



(商品名)

- ・黒ちくわづくり体験
- ・シーカヤック体験
- ・ちりめん小物手づくり体験
- ・天橋立三所詣と二大展望所めぐり
- ・「成相寺」阿字観体験
- ・天橋立朝釣り体験

○日本旅行「赤いふうせん」



(商品名)

- ・天橋立2時間コース
- ・天橋立朝釣り体験

◆滞在プログラムの企画・販売

当地域の自然や文化を満喫していただけるオプションツアーや当地域ならではの体験プログラムを企画し、多くの皆様にご参加いただき好評を得ました。

<販売実績>

コース	平成29年度		平成28年度	
	催行回数	人数	催行回数	人数
天橋立三所詣と二大展望所	152	762	139	716
黒ちくわ手作り体験	92	505	77	435
ガイドとめぐる2時間コース	37	160	27	160
天橋立ビーチヨガ	12	66	16	80
阿字観体験	12	28	18	46
その他ツアー体験プログラム	62	428	80	607
合計	367	1,949	357	2,044



(ガイド付きツアー)



(天橋立ビーチヨガ)



(黒ちくわ作り)

◆天橋立アクティビティセンターの運営

<実績> 日本三景天橋立ならではの体験メニューを提供しました。

体験メニュー	催行回数	参加人員
天橋立シーカヤック体験	120	632
天橋立釣り体験	49	159
燻製づくり体験	46	135
ジェルキャンドルづくり体験	22	75
クリスマスリースづくり体験	4	10
羽子板絵付け体験	1	2
合計	240	1,013



(2) インバウンド事業

◆ファムトリップ（視察）の受け入れ対応(17件)

中国、香港、台湾、シンガポール、フランス、アメリカ、タイから旅行会社、メディア、ブロガーのファムトリップツアーの受け入れを行いました。



◆海外観光PRイベントへ参加 【海の京都DMO連携事業】

8月に台湾で開催された観光PRイベント「タッチ・ザ・ジャパン」に出展し、来場者へ当地域の魅力をPRしました。(4日間:25万6000人来場)



◆台湾セールスコール事業 【海の京都DMO連携事業】

台湾から当地域への旅行商品の造成と観光情報の発信を依頼するために台湾の主要旅行会社(20社)とメディア(ETtoday)を訪問しました。



◆「ツーリズムEXPO」への出展とトラベルマート商談会へ参加

【海の京都DMO連携事業】

9月に東京ビッグサイトで開催された日本最大級の旅行イベント「ツーリズムEXPO」に出展し、同時開催されたトラベルマート商談会では海外の旅行社、メディア会社32社との商談を行いました。



◆京都府インバウンド商談会へ参加 【海の京都DMO連携事業】

(公社)京都府観光連盟が主催して、12月に大阪で開催された海外ランドオペレーターとの商談会に参加しました。(参加旅行会社11社)

◆「世界で最も美しい湾クラブ」を活用した誘致活動

京都宮津湾・伊根湾の魅力を広く世界に発信し、国内外からの観光誘客を促進するために、8月に設立された「京都宮津湾・伊根湾クラブ」へ参画しました。



道の駅海の京都宮津にモニュメント設置



Facebook等による情報発信

3 観光資源の維持・保存・活用推進事業

◆海水浴場の管理運営

天橋立海水浴場、府中海水浴場、丹後由良海水浴場の管理運営を行い期間中にはライフセーバー、警備員、連絡員を配置して安全管理に努めました。



救命救急講習会



ライフセーバー配置

◆天橋立パーク&クルーズ

渋滞緩和と海を活用した周遊型観光コースの開発を目的に、浜町を起点にした海上交通の社会実験を実施しました。



宮津栈橋を出港する観光船

4 行催事支援事業

(1) 行催事実行委員会等への参画

- ・TANTANロングライド実行委員会・宮津燈籠流し花火大会実行委員会・天橋立ツーデーウォーク実行委員会・和火実行委員会・丹後きものまつり実行委員会・クリーンはしだて1人1坪大作戦実行委員会
- ・日本三景観光連絡協議会



(2) 地域イベントへの後援・協賛

- ・天橋立文殊堂出船祭・由良みかん狩り・日本三景天橋立ふゆ花火
- ・宮津まちづくり事業・蕪村まつり

5 観光資源振興事業

- (1) 宮津天橋立ツーデーウォーク受付案内業務
- (2) 「宮津おどり振興会」普及事業
- (3) 「天橋立を守る会」普及事業



6月 天橋立を守る会総会



3月 宮津おどり振興会総会

6 利便増進事業

- (1) コインロッカー（宮津駅）
- (2) レンタサイクル（宮津市観光交流センター）
- (3) チケット販売（二大展望所めぐり、フリーチケット、食事クーポンなど）
- (4) 第二種旅行業（宿泊斡旋、着地型旅行プランの企画販売）
- (5) 体験型商品販売（シーカヤック、釣り体験など）
- (6) その他商品販売

7 会員増強による組織体制の強化

◆会員の異動状況

○平成29年4月1日現在の会員数	145会員
○平成30年3月31日までの異動状況	入会：3会員 退会：4会員
○平成30年4月1日現在の会員数	144会員

◆会議の開催と主な内容

<理事会>

- 第1回：平成29年5月17日（水） 出席理事11名、監事2名
平成28年度事業報告（案）及び収支決算（案）について承認された。
また、天橋立地域本部規程（案）、平成29年度定時総会の招集、「マリンクラブ海族」の入会についても承認された。
- 第2回：平成29年5月24日（水） 出席理事9名、監事3名
平成29年度・30年度役員の選任について会長（地域本部長）1名、副会長3名、専務理事1名を選任した。
- 第3回：平成29年8月31日（木）出席理事11名、監事2名
「伊根マリンクラブマリネ」の入会と平成29年度・30年度の誘客推進委員会及び総務委員会の委員について承認された。海の京都DMOの事業について報告があった。
- 第4回：平成29年11月13日（月） 出席理事9名、監事1名
宮津市への要望書提出について及び「天橋立ブルーベリーファーム」の入会承認と海の京都DMOの事業について報告があった。
- 第5回：平成30年3月8日（木）出席理事 12名、監事2名
平成30年度事業計画（案）及び平成30年度予算（案）が承認された。
海の京都DMOの事業について報告があった。

<平成29年度定時総会>

平成29年5月24日（水） 天橋立ホテル 出席会員130名（委任状含む）
平成28年度事業報告、平成29年度事業計画及び予算の報告と平成28年度収支決算（案）及び監査報告があり、いずれも承認された。
また、天橋立地域本部規程（案）が承認され、平成29年度・30年度の役員改選を行い新役員が決定した。